

あなたは今、性暴力被害について知っている
ことはありますか？



みんなに知ってもらいたい

～性暴力のこと～



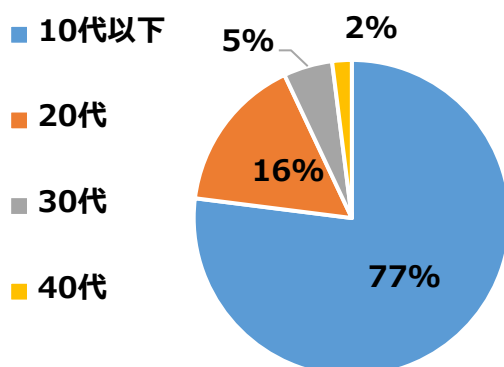
私たちは、このパンフレットを通して性暴力被害の現状を知ってもらい、自分事として考える一つのきっかけとなってほしいと思います。また、自分や周囲の人(家族や友人、知人)が被害者となったときに、相談できる場所を知っていただきたいです。

～岡山県の現状～

岡山県警から提供していただいた情報によると、令和2年中に強制性交等の被害に遭った性犯罪被害者数は岡山県全体で154人です。このうち男性が18人、女性が136人となっています。

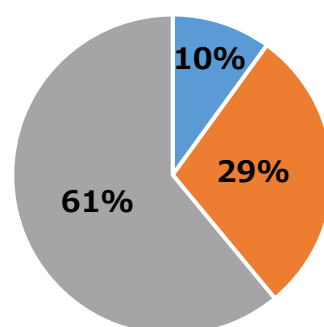
この人数以外にも明らかになっていない被害者も存在します。なぜなら被害に遭うと、周囲に打ち明けにくい傾向があるからです。性に関する話題を話しにくい風潮や、自分が責められるかもしれないといった思いが要因となっています。

被害者の年齢



被害内容

- 強制性交等
- 強制わいせつ
- その他の性犯罪

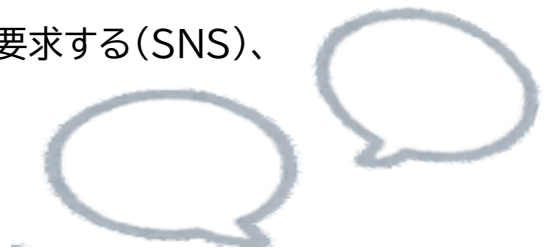


男性、女性、セクシュアル・マイノリティ(LGBTs)など性別に関係なく、被害に遭う可能性があります。

性暴力とは？

望まない性的な行為は、性暴力となり得ます。

例：同意のない身体接触、痴漢、盗撮、ストーカー行為、セクシュアル・ハラスメント、着替えやトイレ・入浴などをのぞく、性的な冗談・からかい、性的な写真等を見せる・送りつける・送るよう要求する(SNS)、避妊に協力しない、中絶を繰り返す



被害者に起こり得る症状



身体的症状

- ・吐き気
- ・食欲不振
- ・動悸
- ・不眠
- ・腹痛
- ・頭痛



心理的症状

- ・パニック
- ・イライラする
- ・無気力な状態
- ・恐怖感
- ・フラッシュバック



上記以外の症状として、うつ病や自傷行為、アルコール依存症などが現れることもあります。しかし、すべての人に何かしらの症状が現れるとは限りません。症状には個人差があるため、症状の程度や現れ方は異なります。また、症状がでない人もいます。

さらに、被害にあった場所からできるだけ離れたいという思いから、居住地を変更する等、生活への影響が生じることもあります。



生活への影響

- ・学校、仕事へ行けなくなる
- ・引っ越し
- ・外出するのが怖い
- ・通院
- ・引っ越しや通院等による経済的負担



性暴力被害は、学校や仕事へ行けなくなることで引きこもりになってしまい、社会とのつながりが薄れたり、被害者の描いていた将来の選択の妨げになったり、その人の「人生」に大きな影響を及ぼします。

読んでくださった皆様へ

自分が性暴力被害だと認識していなくても、後から性暴力被害だったと気づく場合があります。また自分の知らないうちに、家族や友人、知人が被害に遭っているかもしれません。チラシを読んだ一人一人が、性暴力被害について関心を持つことで、自分や周囲の人のいつもと違う様子に気づくことができるのではないのでしょうか。周囲の人が被害に遭っていた場合は、支援機関を紹介することや、自分自身が被害に遭っていた場合は、相談することも考えてみてください。

支援機関

性暴力・性犯罪被害者のためのワンストップ支援センター

性暴力被害者支援センター「おかやま心」

ワンストップ支援センターの全国共通の短縮番号 #8891 に電話すると、岡山県では性暴力被害者支援センター「おかやま心」につながります。

性暴力被害者相談専用窓口 086-206-7511
月～土 9:00～17:00(祝日及び年末年始を除く)
全国共通短縮番号 #8891(はやくワンストップ)

※相談・支援は無料で、秘密は絶対に守ります。匿名でも大丈夫です。
夜間休日でも、そのままお電話ください。国のコールセンターへ転送されます。



各市町村の窓口

各市役所内に犯罪被害者等相談窓口が設置されています。

犯罪被害者やその家族に、電話や面接での相談を通じて、支援に関する情報提供や助言を行っています。

警察署

事件直後から被害者に付き添い、病院の手配、自宅等への送迎、困りごとの相談などをしてくれます。また、被害者を守るために、防犯指導、自宅・勤務先や学校などへのパトロール、防犯カメラをつける等、安全の確保を行う場合もあります。

心に大きなダメージを負ってしまったときは、臨床心理の専門家によるカウンセリングを無料で受けられる場合もあります。その他にも、制度によって初診料、妊娠中絶費、診断書料等を負担してもらえることもあります。

※臨床心理の専門家とは・・・人間のこころの問題にアプローチする「心の専門家」のこと

- ・110 番、また最寄りの交番や警察署へ連絡
- ・岡山県の性犯罪被害相談電話 0120-001-797
- ・性犯罪被害相談電話 全国共通番号 #8103



【発行】美作大学 社会福祉学科 犯罪被害者支援研究室(新谷研究室)

〒708-8511 岡山県津山市北園町 50

TEL.0868-22-7718(代) FAX.0868-23-6936(代)

<https://mimasaka.jp//>